

博士論文の審査結果の要旨

専攻	保健医療学専攻	分野	作業療法学分野
学籍番号	18S3035	院生氏名	田代 大祐
通学キャンパス	大川キャンパス		
論文題目	高齢者の3つの異なる排泄シミュレーション姿勢における呼吸機能と安楽性 (Respiratory function and comfort levels in three different defecatory simulation postures in the elderly)		
審査結果(枠で囲む)	合格		不合格
<p>< 審査結果の要旨 ></p> <p>1. 主論文について</p> <p>本研究は、加齢に伴う運動量や食事摂取量の減少などから便秘を呈しやすく排便による長時間の排泄姿勢保持による身体的負担が大きい高齢者の排泄姿勢に着目し、直立座位、前傾座位および上肢支持手すりを用いた上肢支持前傾座位での呼吸機能や主観的安楽感を比較し、排泄時の上肢支持前傾座位が有用であるかを検証した研究である。その結果、上肢支持前傾座位での排泄姿勢が高齢者の身体的負担を軽減し、安楽な生活行動を送ることに繋がることが期待できることがわかり、臨床の場での排泄姿勢訓練に使用できる点で、有意義な研究と評価できる。</p> <p>2. 審査経過について</p> <p>審査に先立ち副論文の審査を行い、必要要件を満たしていることを確認した。また、本研究論文が、既に、2020年11月のJournal of Gastroenterologyにonline掲載されていることも確認した。審査会は1回(2020年12月7日)実施し、英文論文と日本語抄録、および口頭発表内容に齟齬がない事を確認した。</p> <p>3. 口頭試問の結果</p> <p>口頭試問においては、適切に研究内容について回答し、この分野の知識を十分に得ていることが確認できた。</p> <p>以上の結果から、審査会の審査員全員は本論文が著者に博士(保健医療学)の学位を授与するに十分な価値があるものと認めた。</p>			
論文審査担当者	<p>主 査 後藤 純信</p> <p>副 査 深浦 順一</p> <p>副 査 崎浜 智子</p>		